



あったかな人と心がきづくま



災害時に役立つ
応急手当法!!

身近な生活用品をフル活用! 災害時に備えた応急手当!!

災害時にはたくさんのケガ人が続出し、医療機関ですぐに手当が受けられなかったり、応急手当の為に専門の器具が入手困難になる事が予想されます。

去る2月9日、「高知県生活協同組合連合会」主催のもと、地域住民を招いて「第5回コープぼうさい塾」が開催されました。災害時に備えたミニ講座やHUG訓練の他、安芸市社協からは、身近な生活用品を使っのての応急手当を提案。バンダナを使った止血やラップを使った包帯・腕吊りなど、身の周りにあるごく一般的な生活用品での臨機応変な応急手当に、参加者からも「実践に取り入れたい」などの感想が聞かれました。

安芸市社会福祉協議会は、日本赤十字社高知県支部と協定を結び、職員の赤十字救急法指導員の資格取得を進めています。救急法指導員として地域にも出向きますので、防災学習などの際にはぜひお声掛けください。



避難所
運営ゲーム

2. 在宅福祉サービスの推進

1. 福祉移送サービス事業

2. 在宅高齢者福祉事業

- (1) 地域敬老事業
- (2) 地域における認知機能低下予防事業（サロン活動）
- (3) 生活支援体制整備事業
- (4) 介護支援ボランティアポイント事業（あき元気応援マイレージ）
- (5) 見守り給食サービス事業（ふれあい給食サービス事業）

3. 在宅障害者支援事業（障害者相談支援センターあき）

- (1) 在宅障害者地域対策支援事業（身体障害者運動会参加）
- (2) 障害者生活訓練事業
- (3) 一般相談支援事業
- (4) 計画相談支援事業

4. 生活困窮者自立促進支援事業 （生活相談支援センターあき）

5. ファミリー・サポート・センター事業 （ファミサポみるきい）

●地域敬老事業



長年にわたり社会に尽くされてきた高齢者を敬愛し長寿を祝うことを目的として、地域組織が中心となり、敬老会などの事業を行います。

●ファミリー・サポート・センター事業



「ファミサポみるきい」では、子どもをもつすべての家庭が地域で安心して子育てができるよう、会員を結び、相互援助活動をサポートします。

3. 職業紹介事業

1. 安芸福祉人材バンク事業

4. 資金貸付事業

1. 生活福祉資金貸付事務事業

5. 権利擁護事業

1. 法人後見事業

2. 日常生活自立支援事業

6. 介護事業所施設経営

1. ホームヘルプステーションあき

2. デイサービスセンターはまちどり・訪問入浴ステーションあき

3. 在宅介護支援センターはまかせ



社会福祉協議会は、地域共生社会を目指し、地域福祉計画・地域福祉活動計画の着実な実践活動と、従来から築きあげてきた地域との関係性

を基盤として「地域支援」を進めていきます。また、支援が必要になった人に対する「個別支援」を展開し、相談・支援につなげる機能の強化に努め、「住民誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向けて取り組みます。

1. 地域福祉の推進

1. 第2次安芸市地域福祉計画・地域福祉活動計画の実践
2. ボランティア活動の支援・調整
3. 地区社会福祉協議会活動の推進
4. 福祉教育活動の推進
5. 福祉ふれあいバザーの開催
6. 安芸市社会福祉大会の実施
7. 福祉総合相談所の開設運営
8. 第14期（前期）安芸シルバー短期大学の開校

●第2次安芸市地域福祉計画・地域福祉活動計画の実践



全16地区×年3回の座談会の中で、課題解決と地域づくりの方向性を協議し、住民が主体となった地域活動を支援します。

●福祉教育活動の推進



市内の小・中・高等学校13校を福祉教育推進校に指定・助成し、福祉教育のプログラムメニューをベースとした体験学習を通し、福祉の心を育む教育活動の支援に努めます。

他の地区はどんなことしゅうろう？

地域福祉活動計画地区交流会やります！

これまでに各地区で開催してきた座談会の中で、「他の地区がどんな活動をしているのか知りたい！」という声をたくさんいただいていた。そこで今回、全16地区による交流会を企画しました！

「うちくはこんな事やりゆうで！（^ 0 ^）

けんど、色々苦労もあるがよ～（^ 〰 ；）」

など、地域の自慢や、活動を続けていく中で苦労している事など、みんなで集まってワイワイ交流しませんか？ 活動のヒントになるお話がきっとあると思います！

- ◆ と き／平成30年5月9日(水)
15:00～17:00
- ◆ と ころ／安芸市総合社会福祉センター
3階 大会議室
- ◆ 内 容／各地域の活動紹介、意見交換



第22回 安芸市社会福祉大会を開催しました



2月5日に「第22回安芸市社会福祉大会」を開催しました。「お互いに支え合う地域共生社会を目指して」を大会テーマに、岐阜県可児市桜ヶ丘ハイツ地区自治連合会前会長、同地区社会福祉協議会前会長の田原理香氏を講師に招き、「顔と顔の見える関係の中で～地域ならではの力を活かす～」と題して記念講演を行いました。

元々地縁血縁のつながりが薄い桜ヶ丘ハイツ地区で、「住民同士の新たなつながりを作っていないと地域社会が成り立たなくなる！」との危機感から、地区社協が取り組みをスタート。課題の抽出から、家事支援や買い物配達支援、子どもから高齢者までの拠点づくりに至るまで、活動の内容や今後の展開などのお話に、132名の参加者は熱心に耳を傾けていました。

また、本大会では、長年にわたり安芸市の社会福祉事業に貢献してこられた方々に感謝の意を表し、安芸市長より表彰状と記念品が贈呈されました。

受彰おめでとうございます！

◆ 民生委員・児童委員 13名

現職にあって、その在職期間が10年以上で功績顕著な者

仲田 純子、中澤 詩、安養寺のり子、
濱口 俊介、岡田 早苗、濱川 和彦、
近藤壯一郎、公文 利恵、影山 裕子、
岡松 十助、内川 慶子、安養寺富貴、
岡村ふさこ

◆ 社会福祉協議会 1名

現職にあって、その在職期間が代表者は7年以上、理事・評議員等役員は11年以上、職員（専任）にあっては、16年以上かつ46歳以上で功績顕著な者

有澤 詩子

◆ ホームヘルパー 2名

現職にあって、その在職期間が16年以上かつ46歳以上で功績顕著な者

千光士恵美子
田中 真弓

（敬称省略）

安芸市ファミリー・サポート・センターみるきい 「第2回まかせて会員養成講習会」を 開催しました



1月27日(土)・28日(日)の2日間で、「第2回まかせて会員養成講習会」を開催しました。今回の講習会で、新たに6名の方がまかせて会員として登録されました。受講者の会員さんからは、「お子さんを預かることに不安もあるけど、ちょっとでも子育ての手助けになるがやったら」という声などが聞かれました。



■ファミサポ会員数

(平成30年3月1日現在)

会員	登録者数
おねがい会員	17名
まかせて会員	12名
両方会員	3名
合計	32名

「安芸市ファミサポみるきい」では、「地域の子ども達を地域の中で育てよう」を合言葉に、子育てのお手伝いをしてくれる「まかせて会員」と、子育てのお手伝いを希望する「おねがい会員」を募集しています。いつでも気軽にお問い合わせください。

平成29年度日本赤十字社 高知県支部長表彰

個人功勞表彰被表彰者 (社資募集奉仕勤続10年以上)

安芸分区 賀門 フサ子
下山分区 安岡 和子

社資募集感謝状 (平成28年度社資目標額達成)

安芸分区、赤野分区

社資募集功勞被表彰団体

(平成28年度社資目標額達成120%)

黒鳥分区・穴内分区・井ノ口分区・土居分区
川北分区・江川分区・内原野分区・東川分区
伊尾木分区・下山分区・畑山分区 (順不同・敬称略)

活動資金
(日本赤十字の事業資金)

会費
(会員※からの年会費)

協会の費
(協力会員※からの年会費)

※会 員 毎年2,000円以上を納入いただいた方
※協力会員 毎年500円以上を目処に納入いただいた方

平成30年度日赤活動資金目標

2,714,000円

第4回 高知の輝く シニア大賞

高知県社会福祉協議会主催「高知の輝くシニア大賞」の授賞式が、2月22日に高知会館で行われました。生きがい・健康づくりの大切さを啓発するため、県内のいきいきと輝くシニアを称え贈られるこの大賞に、安芸市から、荒川侃水さんと野町弥生子さんのお2人が選ばれました。これからもお元気でご活躍ください！



🏆「スーパーシニア部門」特別賞

荒川侃水さん

太極拳を始めて25年。平成15年には安芸市からの依頼を受け、障害者や高齢者を対象とした教室をスタート。さらに、中国発祥の太極拳をより深く学ぼうと、70歳を過ぎて中国語を学び、実際に中国に研修に行くなど、熱心・ひたむきに取り組んでおられます。安芸市のみならず、県東部地域太極拳大会の事務局としても広域的に活動されています。

🏆「地域貢献部門」キラリ賞

野町弥生子さん

「安芸市食生活改善推進協議会」や「安芸市更生保護女性会」にて、30年以上にわたるボランティア活動に従事。現在は、子育て広場「あきっこ広場」にて、子どもの預かりや若いお母さんの悩みを聞いたり、ボランティアに積極的に取り組まれています。安芸市の子育て支援の中核を担う人物として活躍されています。

私たち

生活支援コーディネーターです！

生活支援コーディネーターは、住民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けた仕組みづくりに取り組んでいます。地域の皆さんのところにもおじゃましますので、よろしくお願いします。

ふれあいサロンやいきいき百歳体操、公民館や集会所など… 皆さんとお会いすることを楽しみにしています！

生活支援コーディネーター



宝物を探しています

地域で暮らしている人の知恵や工夫・技など、特段意識せずに行っている支え合いそのものが宝物です。私たち生活支援コーディネーターは、その宝物を探しに地域の皆さんが集まる場所におじゃましたいと考えています。私たちに、地域のことをいろいろと教えてください。

つぶやきを聞かせてください

「こんなことができたらいいな」「こんなことに困っているけど…」というつぶやきを、私たちに聞かせてください。あなたのそのつぶやきが、支え合い活動の種になります。

赤い羽根共同募金助成要望書の受付はじまりました

安芸市共同募金委員会では、平成29年10月から「赤い羽根共同募金運動」で、各地域の皆さんにご協力いただいた募金を、平成30年度事業に助成します。つきましては、助成のための各事業の要望を、下記のとおり公募します。市民の皆さんから寄せられた大切な募金ですので、適正公平に助成し、有効適切な活用を目的としています。

●対象団体

地域福祉を推進する社会福祉活動及び更生保護事業を目的とする事業を営営するもの（国、地方公共団体が設置もしくは経営またはその責任に属するものを除く）

●対象事業

地域福祉活動及び更生保護事業その他社会福祉を目的とする事業

●助成対象経費

助成による事業を実施するうえで必要な経費が対象（団体の維持、管理のための費用、参加者の食料、入館料等は除く）

●助成申し込み

平成30年度「赤い羽根共同募金助成金要望書」に記入して事務局へ提出（要望書は事務局に用意しています）

●助成の決定

審査委員会にて要望内容の審査を行い決定

●要望の受付

平成30年4月1日～平成30年5月31日

●事務局

安芸市寿町2-8 安芸市総合社会福祉センター内
安芸市共同募金委員会（安芸市社会福祉協議会内）
お問合せ 電話：35-2915

赤い羽根共同募金 学校募金へのご協力ありがとうございました。

昨年も多くのご協力いただき、心より感謝を申し上げます。

～ご協力いただいた小学校～

赤野小学校児童会、穴内小学校児童会、井ノ口小学校児童会、安芸第一小学校児童会、土居小学校児童会、川北小学校児童会、東川小学校児童会、伊尾木小学校児童会、下山小学校児童会

ニコスマイル だより



「ニコスマイル」では、障害のある方の生活訓練として、食材の買い出しを含めた料理教室やスポーツ教室、地震勉強会や学習支援等を行っています。今回はその中から、地域で今密かなブームとなっている「ボッチャ」を紹介します。

ボッチャ

ルール

赤ボールチームと青ボールチームに分かれ、白いジャックボールにより、自分のボールを近づけたチームが勝ちというスポーツです。



魅力

障害のある方も高齢の方も一緒に楽しむことができるので、「ニコスマイル」のほか、「あったかふれあいセンター」の利用者さんや、「リボンの会」の皆さんと練習しています。

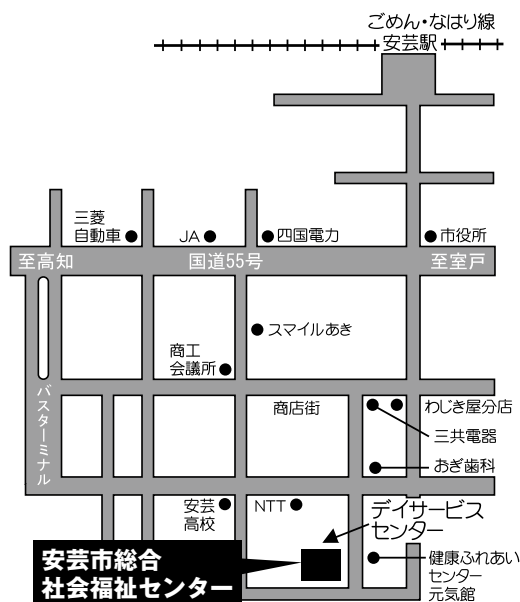
「ニコスマイル」では、定期的に体を動かす場として、今年度もボッチャを継続していきたいと思っています。ふれあいサロンなど、地域に出向いてのボッチャ教室も行いますので、お気軽にご連絡ください。

お知らせ

ニコスマイル対象

安芸市内在住の障害児・者

利用申込と生活上の課題やチャレンジしたいこと等を聞き取りさせていただいた上で、プログラム内容を一緒に検討していきます。まずはお気軽にお問合せください。



平成 30 年度がいよいよスタート！新入生や新社会人などを見ると、こちらまで気持ちがキュッと引き締まりますよね。新年度では、新たな事業を含め、地域福祉の推進により一層努めていきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。(職員一同)



社会福祉法人
安芸市社会福祉協議会 〈総合社会福祉センター内〉

〒 784-0007 安芸市寿町 2-8 TEL35-2915 FAX35-8549
URL: <http://www.aki-wel.or.jp>

安芸福祉人材バンク 〈総合社会福祉センター内〉

〒 784-0007 安芸市寿町 2-8 TEL35-2915 FAX35-8549

在宅介護支援センターはまかせ 〈総合社会福祉センター内〉

〒 784-0007 安芸市寿町 2-8 TEL32-0100 FAX35-0103

ホームヘルプステーションあき 〈総合社会福祉センター内〉

〒 784-0007 安芸市寿町 2-8 TEL37-9333 FAX35-8549

デイサービスセンターはまちどり

〒 784-0007 安芸市寿町 2-3 TEL35-8188 FAX35-8187

障害者相談支援センターあき 〈総合社会福祉センター内〉

〒 784-0007 安芸市寿町 2-8 TEL35-2915 FAX35-8549

生活相談支援センターあき 〈総合社会福祉センター内〉

〒 784-0007 安芸市寿町 2-8 TEL35-2915 FAX35-8549

安芸市ファミリー・サポート・センターみるきい

〒 784-0007 安芸市寿町 2-8 TEL34-3540 FAX35-8549

ミニデイ・サロン活動のご紹介

高齢者の健康づくりや地域の子ども達との交流会など、安芸市内 15 か所で行われているミニデイ・サロン活動。今回は、「井ノロミニデイサービス」をご紹介します。



井ノロミニデイサービス

井ノロ公民館を拠点に活動を行う「井ノロミニデイサービス」。地元小学校との連携を密に、年 6 回の交流会を行っています。また、ボランティアさんお手製の昼食はとても美味しいと評判です。

桜のつぼみも膨らみはじめた 3 月初旬、井ノロのミニデイサービスにおじゃましました。

この日は、井ノロ小学校 3 年生との今年度最後の交流会ということで、小学生がミニデイの利用者さんへ感謝を込めて歌やクイズなどを企画しました。

歌やリコーダーの演奏では、子ども達の可愛い姿に利用者さんもうっとり。なぞなぞや手作りの〇×札を使つてのクイズでは、小学生も利用者さんも大盛り上がりでした。また、これまでの交流会を通して、小学生が感じたことやお礼の気持ちを綴った手紙なども披露され、利用者さん子ども達の 1 年間の成長に感慨深い様子でした。

交流会が終わった後は、ボランティアさんお手製の昼食を囲んでランチタイム。この日はひな祭りにちなんで、ちらし寿司やかき揚げ、ポテトサラダなどが豪華に並び、大人も子ども也大興奮！美味しそうに頬張る姿が微笑ましかったです。

「井ノロミニデイサービス」の皆さん、これからもお元気で活動を続けていってください！

ひとりで悩んでいませんか？

安芸市社会福祉協議会は、「福祉総合相談所」を開設、運営しております。
日常生活をするうえで困ったこと、悩みごとなどありましたら、是非ご利用下さい。

場 所 安芸市総合社会福祉センター 1 階
相談室 (☎ 35-2915)

相談内容 ※年金相談は、2 階中会議室にて開催
児童に関する相談・障害に関する相談・
心配ごとに関する相談
人権に関する相談・行政に関する相談・
生活福祉に関する相談など

◆秘密は堅くお守りします ◆相談は無料です
◆相談日が変更になる場合もあります (祝祭日・年末年始など)



お電話による相談も受け付けています。ひとりで悩まず、どんな事でもご相談ください。

専門相談日程表

人権相談	毎月第 1 木曜日	10:00~15:00	人権擁護委員
障害相談	随時	8:30~17:30	障害者相談員
年金相談	毎月第 1 木曜日	10:00~15:00 088-864-1111	南国年金事務所
行政相談	毎月第 3 水曜日	10:00~15:00	行政相談員
司法書士相談	毎月第 1、第 3 土曜日	要予約/ 088-825-3143	司法書士会
D V 相談	毎月第 2、第 4 金曜日	10:00~15:00	カウンセラー
生活相談	月曜~金曜日 ※祝日及び年末年始を除く	8:30~17:30	生活支援員 就労支援員

要予約

要予約